

個人事業主の 緊急時に関する調査結果



【実施期間】

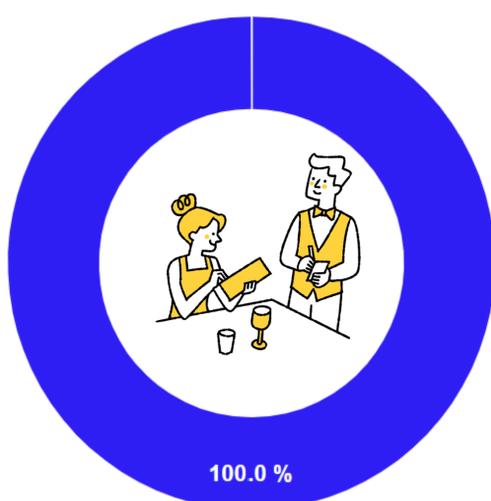
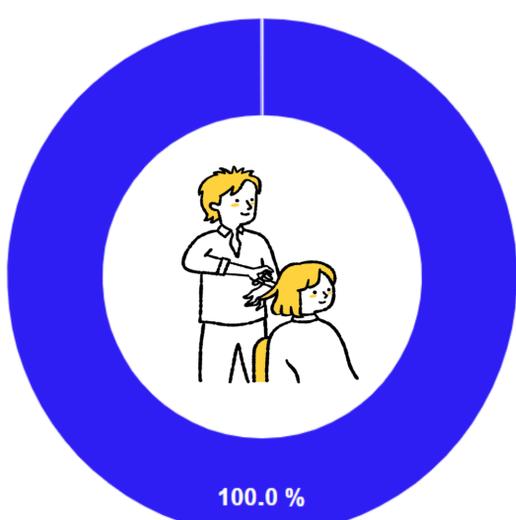
2024年12月

長期休業の経験

－仕事のストレスや病気が原因で長期間休業を余儀なくされた経験がありますか？

▼ 美容業

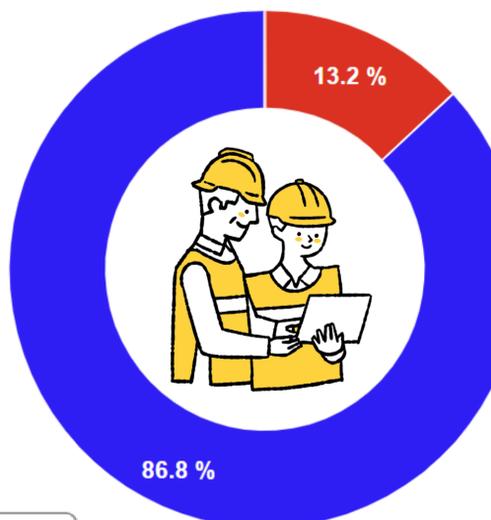
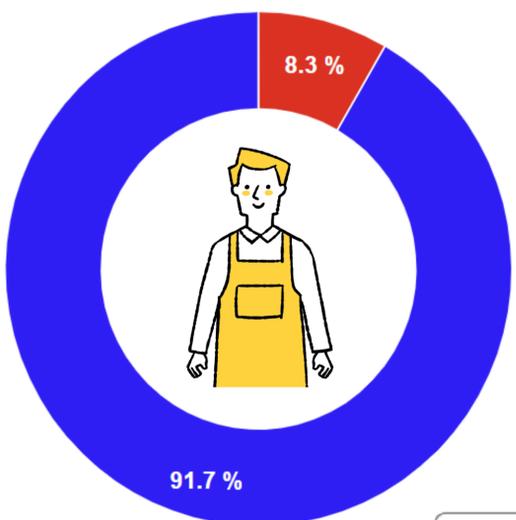
▼ 飲食業



はい いいえ

▼ 小売業

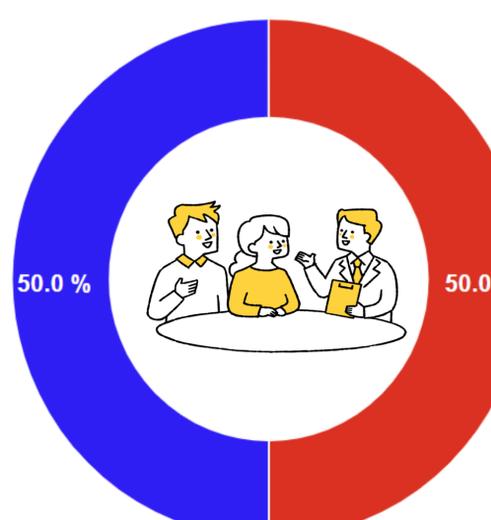
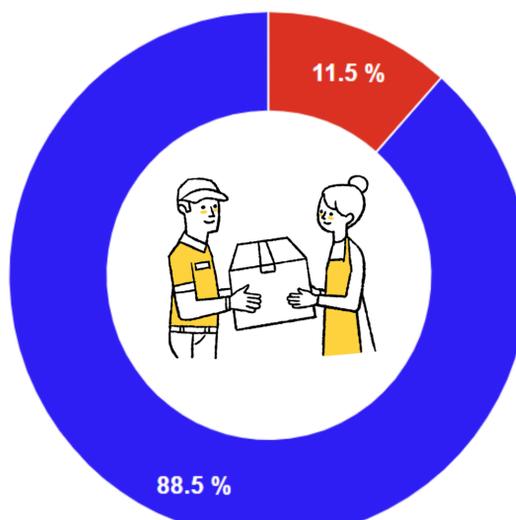
▼ 建設業



はい いいえ

▼ 運送業

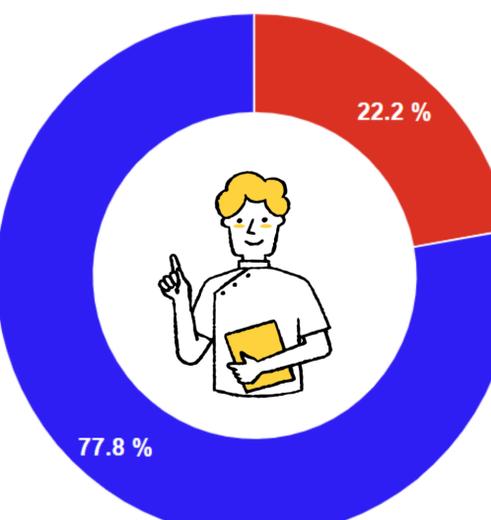
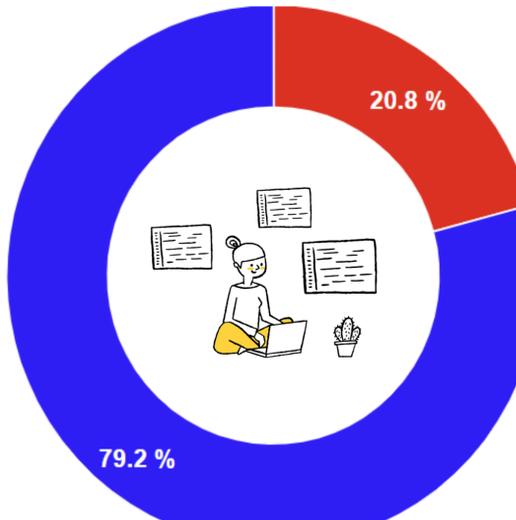
▼ 不動産業



はい いいえ

▼ WEBサービス業

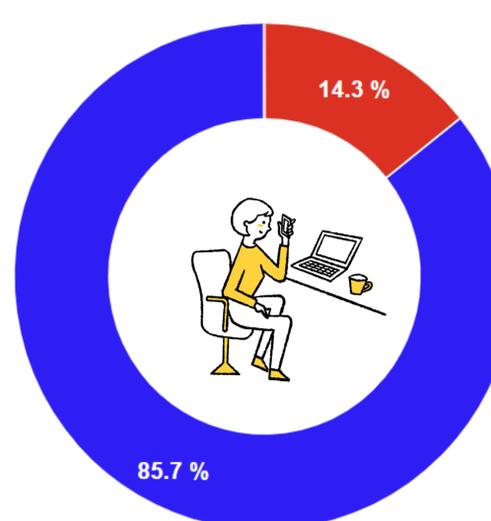
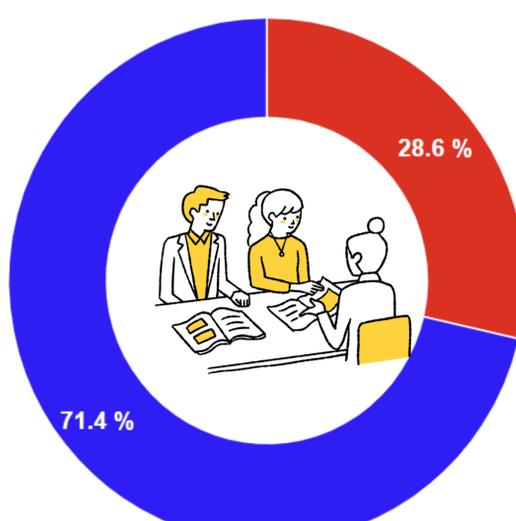
▼ 医療業・福祉業



はい いいえ

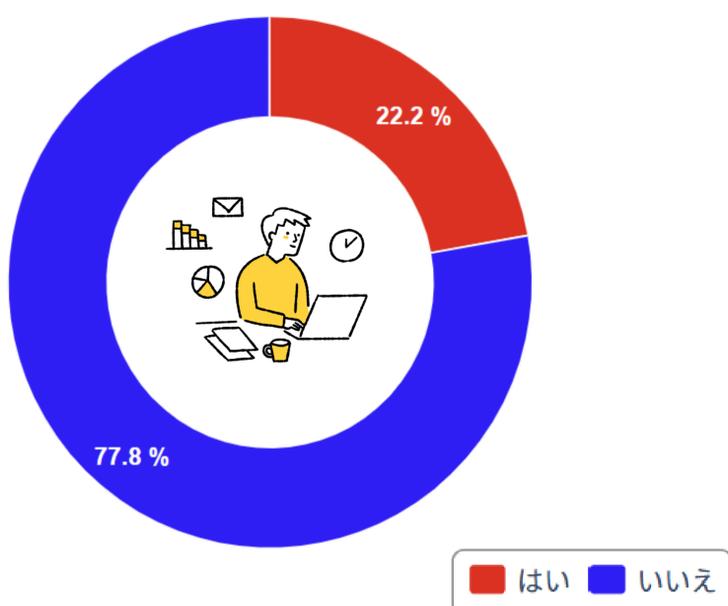
▼ 専門家(士業・FP・コンサルなど)

▼ 個人投資家



はい いいえ

▼ その他



長期休業からの復帰

—どのように事業や収入を復活まで繋げましたか？

小売業

- 膝の手術での入院した。そこまで長期間の入院ではなかったため貯蓄でまかかった。

建設業

- 身内の人に相談をして出来ることを協力してもらいなんとかあった
- 金融公庫で借り入れしたりクレジットカードの支払い回数をのぼしたりした
- 借金しました
- 病気、入院対応の保険に入っていたので、保険金がおりた
- 保険の給付金や周りの方々の助けて、何とか乗り切る事ができた

運送業

- 貯金の切り崩しをして生活し、体調の回復を待って事業を再開した
- 事故った時に長期休暇を取ったが、保険の休業補償で収入が補填された
- 貯金を切り崩しながら生活をしていた

不動産業

- 当時は会社勤めだったので、普通に給料はもらえた

WEBサービス業

- 会社員だったので傷病手当金が給付されたのでそれで生活していた
- サラリーマンの時に病気になり傷病手当金で休んで、ネットでこの事業を探した
- 会社員の時でしたので傷病手当を申請する事により何とか繋げる事ができた
- 会社を辞めて半年休み、別の会社さんへ転職した

医療業・福祉業

- 前職の勤務時代に体調を崩して休職していたため傷病手当金をもらいながら生活していた
- 顧客増やすためにDMや呼びかけ、SNSを使いがんばった
- 生活資金の名目で借入金の利用、医療保険などで一部をまかった

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- サラリーマン時代に体調を壊し、退職したが、そのまま仕事量を抑えた形で業務委託契約となった
- 回復に1年程度かかったが、対人によるストレスがないため、回復し、現状にいたる
- 復活せず貯蓄を食い潰し、借金を行い繋げ身体が回復するまで病気と戦いました
- 仕事のペースを落とし、無理難題を押し付けてくる委託先とは距離を置いた

個人投資家

- 携帯で出来るので病院ですっとやっていたので大丈夫だった

その他

- 貯金を切り崩して生活していました
- 貯蓄で繋げて数ヶ月休み傷病手当をもらい、ゆっくり休んでから復活
- 事業や収入を復活までは、生命保険、傷病手当を利用し、保全対応は行った
- 骨折にて1ヶ月程度療養しながら物販などで、自己所有物を販売
- 自宅での長期休暇 や新しい仕事への挑戦のため充電期間を設けた
- アパート賃貸収入と年金収入なので、収入減少はなかった

長期休業時に期待するサポート

—長期間の休業が必要になった場合、どのようなサポートを望みますか？

美容業

- 金銭面でのサポート
- ある程度の保証があると安心
- 長期間の休業が必要になった場合、自分がいなくても回るようにしたい
- ご予約をいただいているお客様に休業するための電話応対をお願いしたい
- お店にかかる毎月の必要経費と最低限生活費などの費用的サポート
- あまり考えたことはありませんが給料が保証されるような保険
- 復活した時には、気持ちよく迎えて欲しい
- 売上や収入の補填、自分の代わりになるスタッフなど現場を回せるサポート
- 家賃補助とかがあると個人事業主は助かる
- 収入の補填などの金銭的サポートや復帰に向けた相談などの心理的サポート
- 休業補償保険
- 休業中の給料と、復帰後の負担軽減のために短時間勤務が出来るサポート
- お店の売り上げ保証や、スタッフへの給与保証

飲食業

- 長期間の休業が必要になった場合、家賃補助と従業員への給与支援が
- 長期間の休業が必要になった場合、家賃補助と従業員への給与支援が望ましい
- 経済的に困らないよう給付金手当のようなものを望む
- 仕事を休んでも会社取引先に迷惑の掛からない対応策
- 休業中の補償があれば安心
- 業務をやってくれる方が派遣でいてくだされば何より

小売業

- 所得の保証
- 代わりに日々の業務をこなしてくれる人員
- 派遣を使ってシフト埋めるしかない
- 実質ワンオペ稼働しているため、運営代行サポートなどがあれば非常に助かる
- 旅行などリフレッシュできるようなサービスがあればいい
- 個人事業主にも傷病手当金や休業補償金を支給する制度があったらいい
- 自分の事業を一時的に引き継げるビジネスパートナーのサポート
- 国からの支援や補助金

建設業

- 休業保証ちゃんと有ったらありがたい
- 税金などの負担、減税してほしい
- 仕事をしていなくても生活する上でお金がかかるのでその補償があれば良い
- 1人になれるスペースと相談に乗ってくれる機関
- 早期回復への的確なカウンセリングや治療
- 生活保障や職務サポートなどの家族やお客様、取引先に迷惑のかからないための制度作り
- 所得税や消費税の納税期限の延長措置
- 事業を継続するための資金繰り支援
- 体調が良くなるように医療やリハビリ等のサポートが必要
- また会社に戻った時に気まずくないよう、受け入れてくれる事
- 休業になった時の給与の支給
- 休業になった時の仕事の確保

運送業

- 業務の引き継ぎ
- 賃金の補償と復帰する職場の確保
- 可能ならば復帰先の調整
- 怪我や病気にかかり休業により売上げが見込めない状態になった時に売上げの補填
- 委託会社にて代走をお願いするか、長期間だと委託元の社員の方々にも協力を得たい
- 長期間の休業になってしまったら収入がなくなってしまうので給料補償などのサポートが望ましい
- 交代の業務にあたってくれる人がいると助かる
- 生活する為の収入と仕事のサポートあるいは仕事を変わってくれる人材

不動産業

- 仕事を止めずに運営するために、現地立会いなど代理で行える人がいると助かる

WEBサービス業

- 報酬単価が12か月フルで働いて生活ができるほどがベースとなっているため報酬単価を上げて欲しい
- その期間の給与などの生活面での最低限の支援
- 休業手当や、産業医の紹介があれば休業中も安心して療養に集中できる
- 生活が不安定にならないように国民健康保険や国民年金、住民税の減免
- 顧客への連絡や業務引き継ぎなど、業務継続に必要なサポート
- 休業の理由にもよるが、ひとり暮らしのため、近くに知り合いができると嬉しい
- 休業前に業務内容を整理し、他のメンバーがスムーズに引き継げるようなサポートがあると安心
- 収入面の保障と、復帰に向けて健康面のアドバイスが受けられる制度
- 休業した期間の給与補償のようなものがあると非常に助かる

医療業・福祉業

- 労災保険で休業補償60%の給料補償と治療費全額を負担して欲しい
- 資金的な援助によって、長期間の心の休養を取れるようにしたい
- テナントの家賃などの固定費と職員給与などの人件費の補償
- 住宅ローンや生活費を補償してくれるようなサポート
- 家賃や従業員の給与等を補填してくれるシステム
- 収入保障、顧客への説明、代理の経営、施術の代行
- 代わりに仕事を請け負ってもらえる人材を派遣して貰えたりするサポート

専門家(FP・士業・コンサルなど)

- まず収入面が心配になるので当面の生活費や運転資金のサポートが必要
- 給料の補償と休んでいる期間の仕事が滞らないように家で出来る体制に切り替えるサポート
- 仕事のことを考えず、自身の身体と精神のことだけを考える時間を捻出できるサポート
- 代行してくれる人材確保
- リモートでの業務執行体制
- 受任中の案件を代行してくれる`信頼できる、同業者の紹介

個人投資家

- 周囲の理解がいちばんのサポート
- 経済的なサポートと、病気の場合は付き添いや家事手伝いのサポートを希望
- 休業時の保証

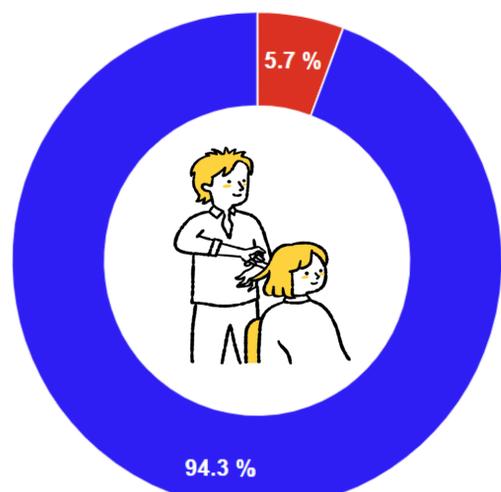
その他

- 金銭的なサポート
- グループへの事務的フォローのサポート
- イベントのサポート
- 収入面のサポートと家族へのサポート
- 仕事のバックアップもできるようにしたい
- 専門家によるカウンセリグや病院の紹介
- 最低限の給料補償、医療保障、治療の為の支援、会社への復帰のサポート
- お給料の保証や、職場での対応、地位の維持、復帰後の正常な対応

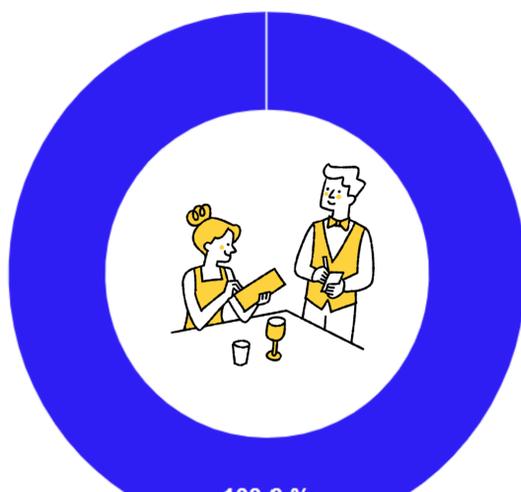
頼れる支援制度の有無

— 病気やストレスで一時的に仕事を離れる必要があった場合、
業界内に頼れる支援制度がありますか？

▼ 美容業

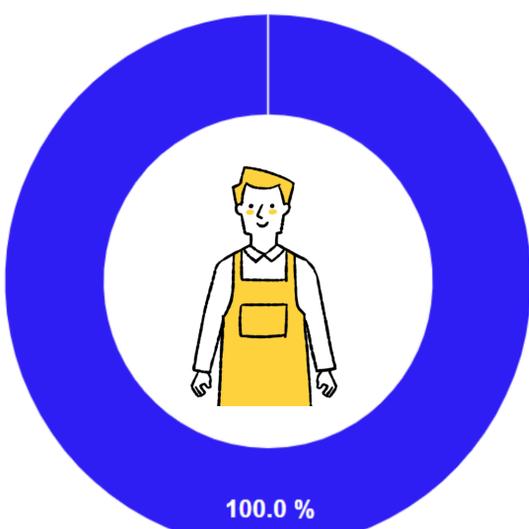


▼ 飲食業

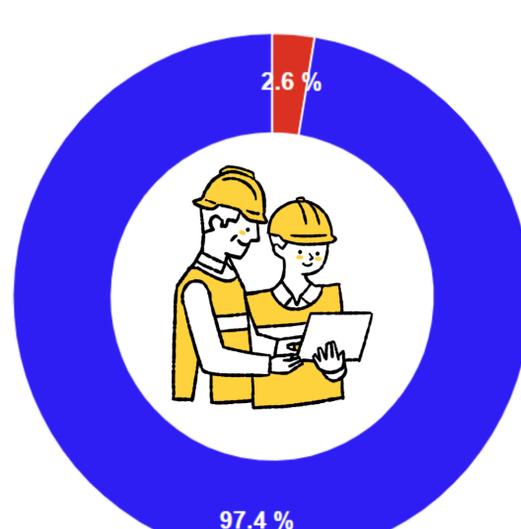


はい いいえ

▼ 小売業

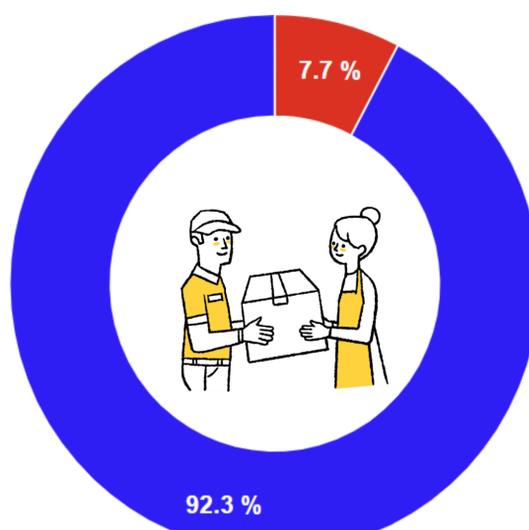


▼ 建設業

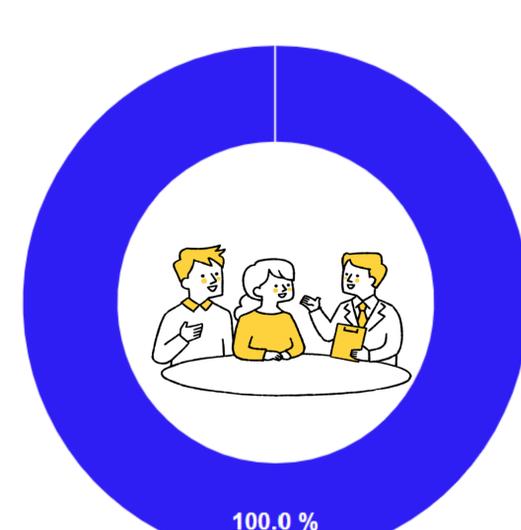


はい いいえ

▼ 運送業

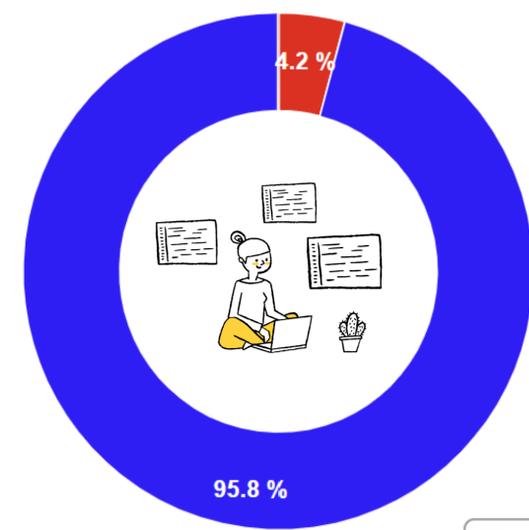


▼ 不動産業

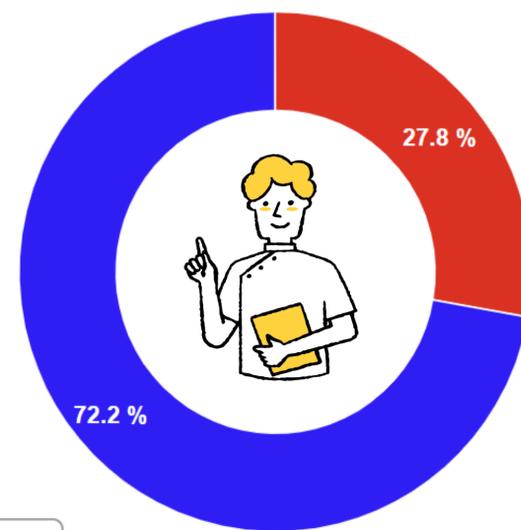


はい いいえ

▼ WEBサービス業

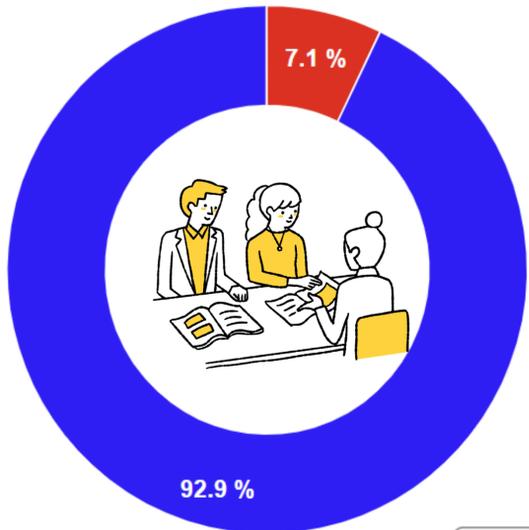


▼ 医療業・福祉業

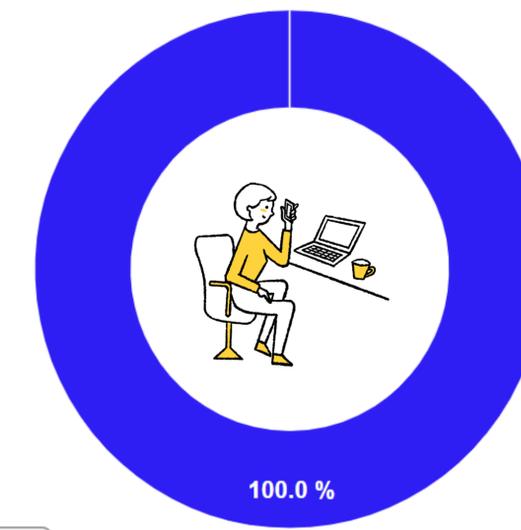


はい いいえ

▼ 専門家(士業・FP・コンサルなど)

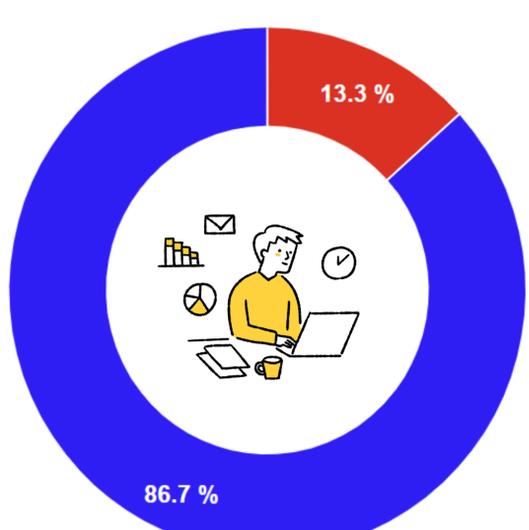


▼ 個人投資家



はい いいえ

▼ その他



はい いいえ

実際に利用した支援制度の感想

—実際に利用した支援制度とその感想を教えてください。

美容業

- 怪我した時の期間に日当10000円もらえる保険に入っている

運送業

- 委託会社の社員か他で稼働してる下請けの方へ代走を頼む事ができる
- 基本的に仕事は自分しだいなので自由裁量があるので問題はない

WEBサービス業

- フリーランス向けの保険
- 働けなくなった時の収入源の補償や福利厚生充実

医療業・福祉業

- 個人で労災保険に加入している
- 万が一の時に会社員とほぼ同等の補償が受けられる
- 勤務先の病院の福利厚生で入院治療費の免除、傷病手当制度
- 保険医協同組合の休業補償制度に加入している
- 商工会議所で入れる一人親方の保険制度に加入している

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 社労士会の支部へ相談をする

その他

- 収入補償保険
- FC加盟ですので報酬を払えば人材をお借りできる

期待する支援制度

—どのような支援制度があれば、利用したいと感じますか？

美容業

- 給与補償制度などの、金銭面でのサポート
- 補助金制度
- スタッフの代行者を派遣していただける制度
- お店の経費プラス生活費を支援していただける制度
- 売上支援制度
- スタッフ補填で現場が回るようなサポート
- 資金をしっかりと支援してくれて、カバーしてくれる制度
- 精神面や金銭面で補助制度があれば安心
- 怪我をしたときの保険やトラブルがおきたときの保険
- 次の仕事へのカウンセリング

飲食業

- 家賃補助
- 従業員給与支援
- 無利子融資制度
- リフレッシュ休暇制度
- 代理でお店をやってくれる方が派遣を受けれる仕組み

小売業

- 所得補償
- 納期のある仕事をこなすための人材派遣制度
- 運營業務をサポートしてくれるようなサービス
- 旅費などを負担してもらえるといい
- 短期的な資金繰りに対応する無利子または低利の貸付制度
- その月の収入の半分程度の補助金や手当
- 柔軟な条件で支給される就労不能時の支援制度

建設業

- 代理監督派遣のシステム
- 電話対応代行サービス
- 生活費の保証制度
- 復帰後に仕事がまた回ってくるような支援
- 長期で離脱した後の請負先の確保と生活支援
- 休業補償や生活費の援助、無利息無担保融資
- 生活保障や業務支援を受けられる保険や供託制度
- 国からの金銭的な支援制度
- 一人親方でも入れる休業補償の保険
- 事業を立て直す為の資金の援助
- 生活資金支援など最低限の資金のサポート

運送業

- 長期治療やメンタルヘルスケアに必要な医療費の一部をカバーしてくれる
- 賃金の補償と医療費の補助
- 職場との連絡調整
- 生活費などの最低限の補償の制度
- 当面の資金を無利子、若しくは低金利での貸付
- 仕事を代行してくれる人の手配
- 有給の様な休んでも給料が入ってくる制度
- 収入額に合わせた貸付制度や退職金積立の一時取り潰し
- 交代できる要員
- 生活資金や事業継続資金の支援
- コロナの時みたいに助成金や補助金

WEBサービス業

- 個人事業主でもほぼ無償で使える何かしらの保証
- 次の仕事をすぐに受注しやすくなるためのプラットフォーム
- ある程度の生活できるくらいの給付金
- 次の仕事を探すサポート
- 産業医の紹介があれば利用して療養したい
- 保険料を支払うことで、休業中でも一定の収入が得られるような保険
- 休業中の収入を一部補償する制度があれば利用を検討する
- 復職するまでの所得の補償や社会保障料の減免
- 専門家によるカウンセリングや相談窓口
- 売り上げ支援
- 復帰に向けた案件紹介
- その都度いろんなことを相談できるとよい

医療業・福祉業

- 資金的な援助をしてくれる非営利団体があればいい
- 休業中を金銭的にサポートしてくれるような支援制度
- 代診医を手配してくれて、そこに保険も付いて居る制度
- 自分がいなくても職場の安定が保たれる支援
- 育児休暇の様にお給料の全額で無くても毎月受け取れる制度があると良い

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 金銭的な支援制度
- 次の仕事の斡旋
- 今の仕事の中でできる範囲の仕事の発掘
- 案件紹介、求人紹介、積立形式による失業保険の代わりにするもの
- 最低限の生活費を保証してくれる制度
- 休業補償や、仕事の代行を責任を持ってやってくれる方
- 業務を代行してくれる人を見つけられるようなネットワーク組織
- 最低限の生活ができる傷病手当がもらえる福利厚生制度
- 休業中の生活資金の工面に関する支援制度
- 生活費の確保と事業永続化の対応フォロー施策

個人投資家

- 投資家が再起不能の損害が出たときの支援制度
- 買い物や家事代行、病院の付き添いの支援
- 休業時の生活サポート
- 復帰するまでの生活費を保障してくれる支援制度

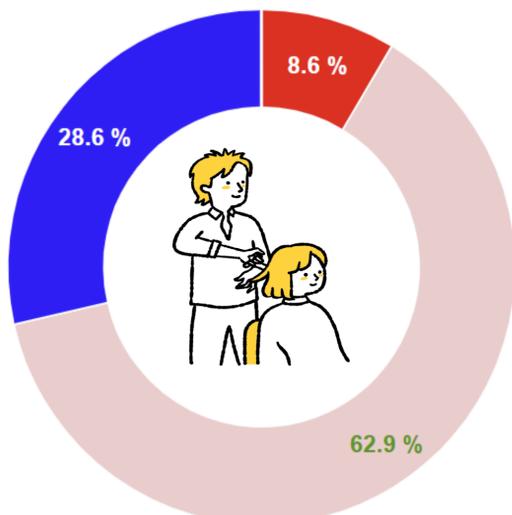
その他

- 積立していた金を担保にできるもの
- 奨学金制度のようなもの
- 病気や怪我で働けなくなった場合の国の個人事業主用の保証制度
- 傷病手当のような支援制度
- 事務的なサポート
- 金銭面でのサポートと来シーズンの契約保証
- 収入面でのサポートや復職についてのサポート
- 休業期間中にできることについてのアドバイス
- ご来店いただいているお客様を復職するまで信頼できる違う店に受け入れてもらえる制度

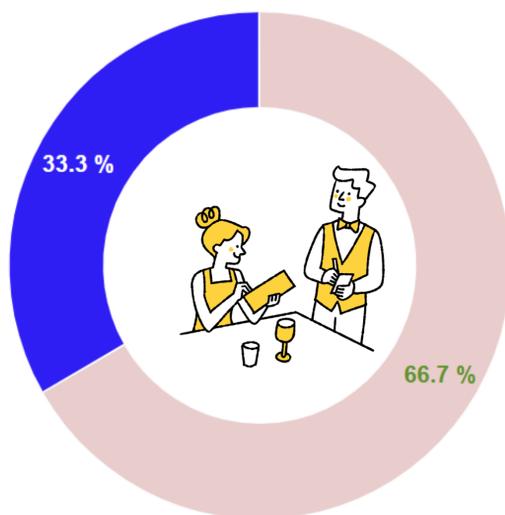
収入減少への備え

－日常的に、病気やストレスによる収入減少に備えていますか？

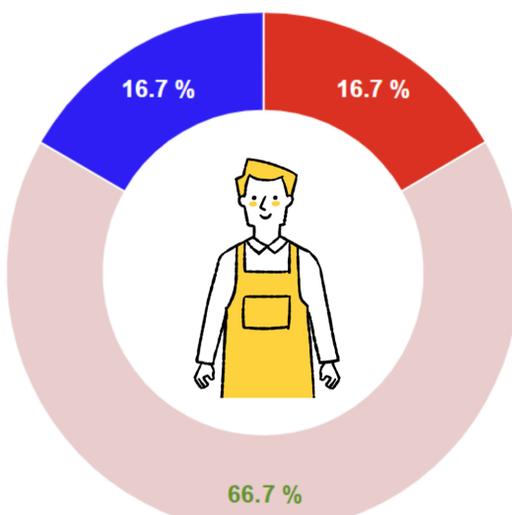
▼ 美容業



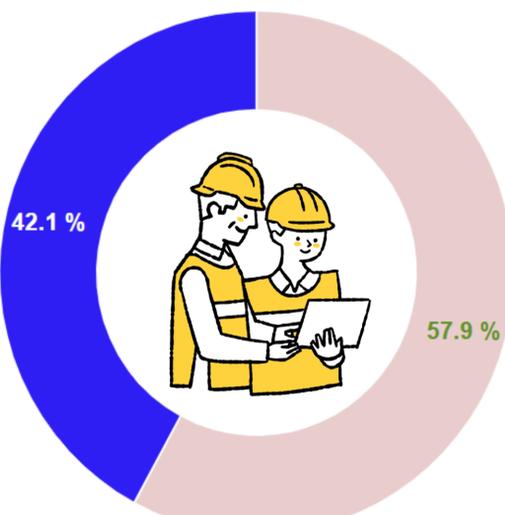
▼ 飲食業



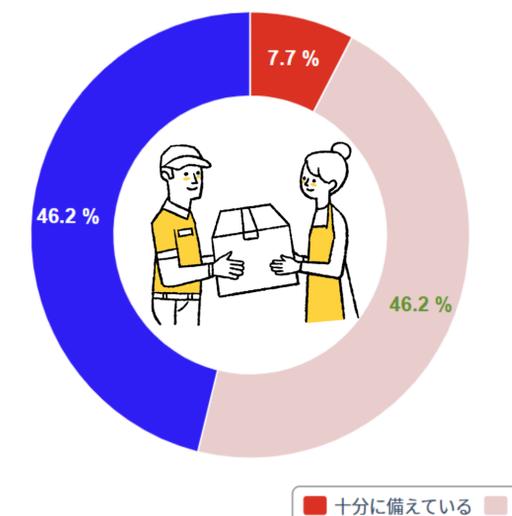
▼ 小売業



▼ 建設業



▼ 運送業

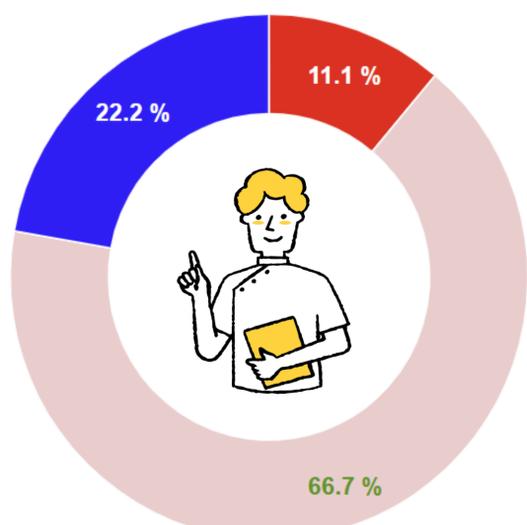
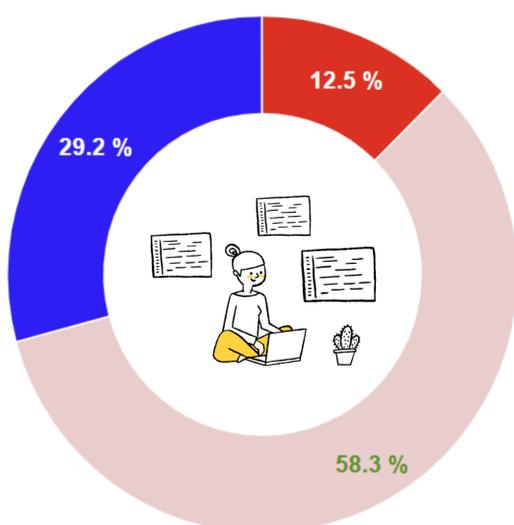


▼ 不動産業



▼ WEBサービス業

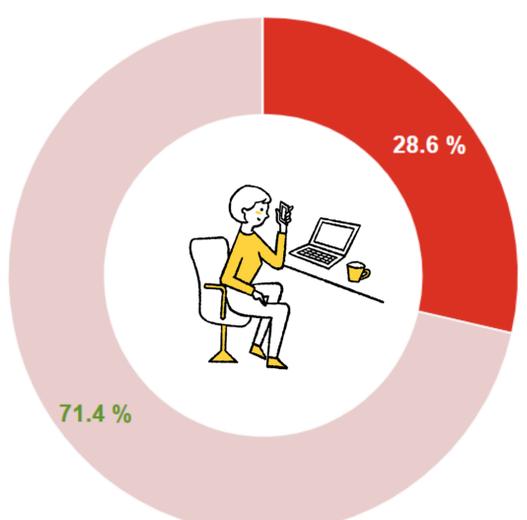
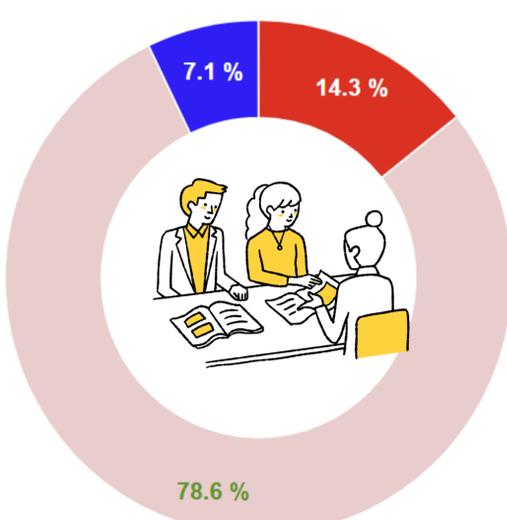
▼ 医療業・福祉業



十分に備えている 一部備えている 全く備えていない

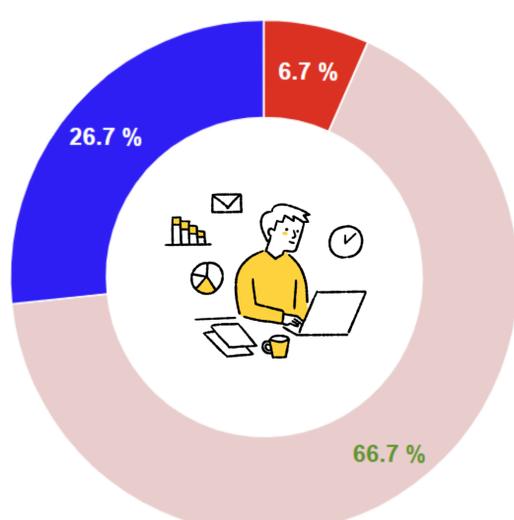
▼ 専門家(士業・FP・コンサルなど)

▼ 個人投資家



十分に備えている 一部備えている 全く備えていない

▼ その他

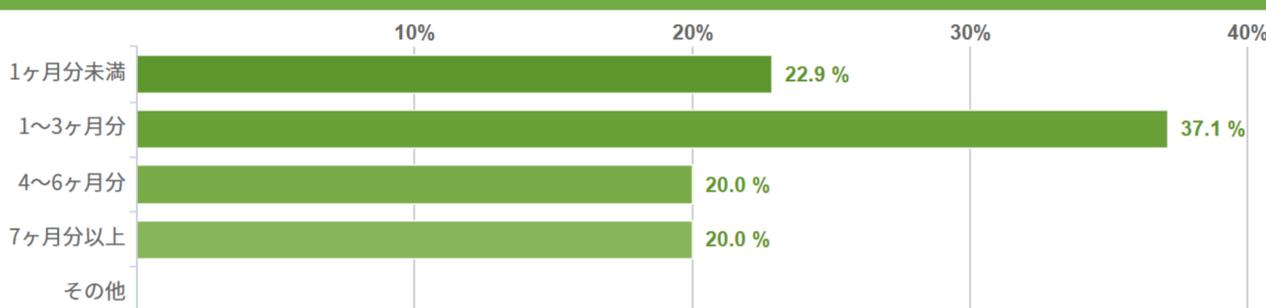


十分に備えている 一部備えている 全く備えていない

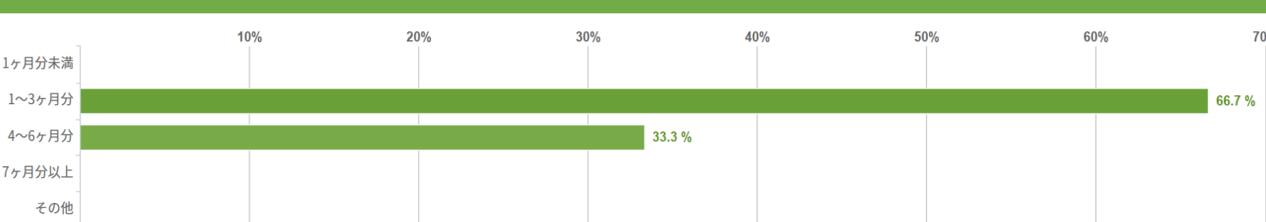
生活費の貯蓄状況

— 突然の労働不可状況に備えて、何ヶ月分の生活費を貯蓄していますか？

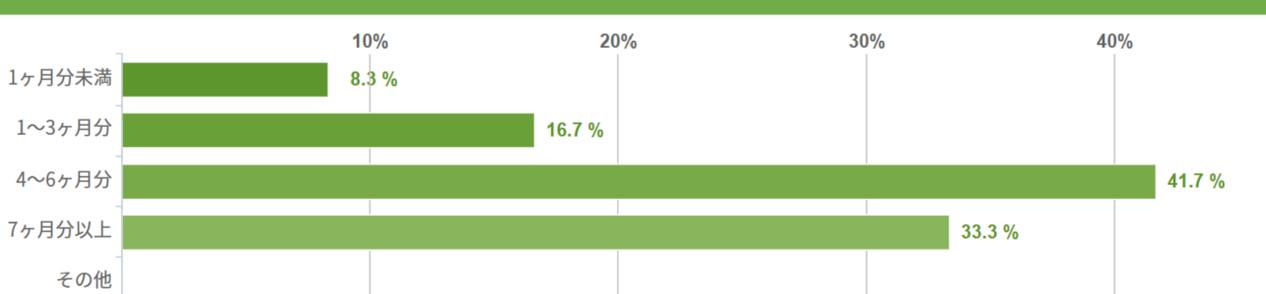
美容業



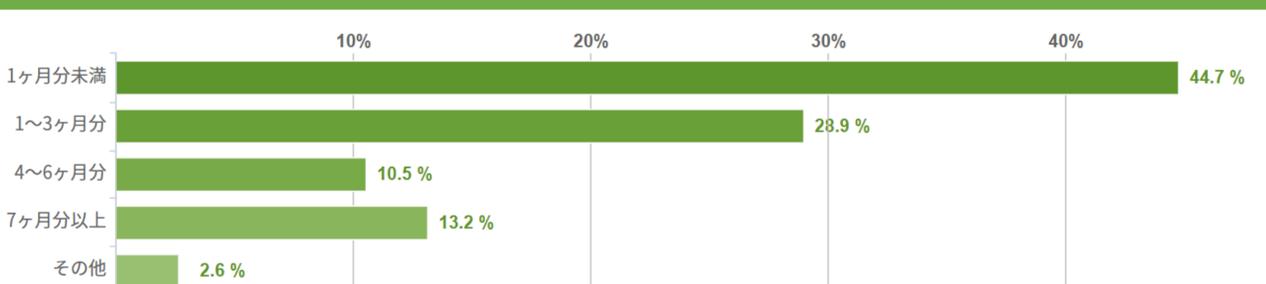
飲食業



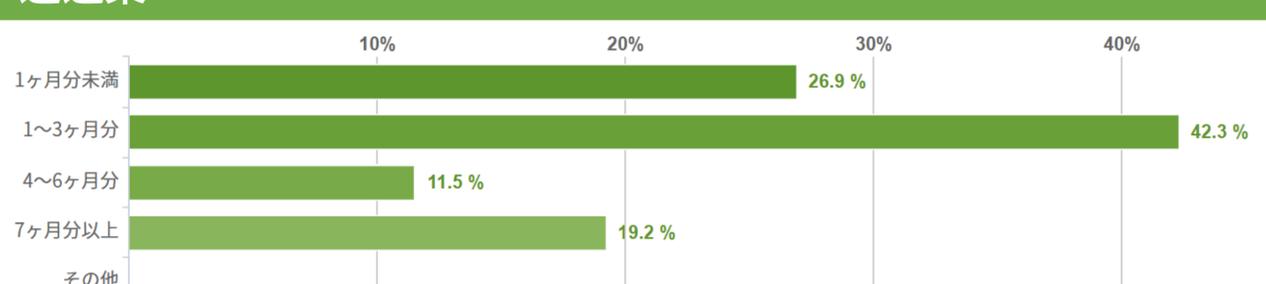
小売業



建設業



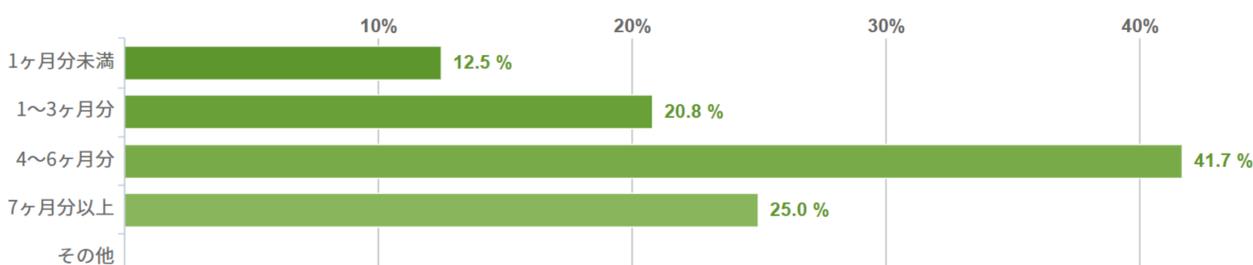
運送業



不動産業



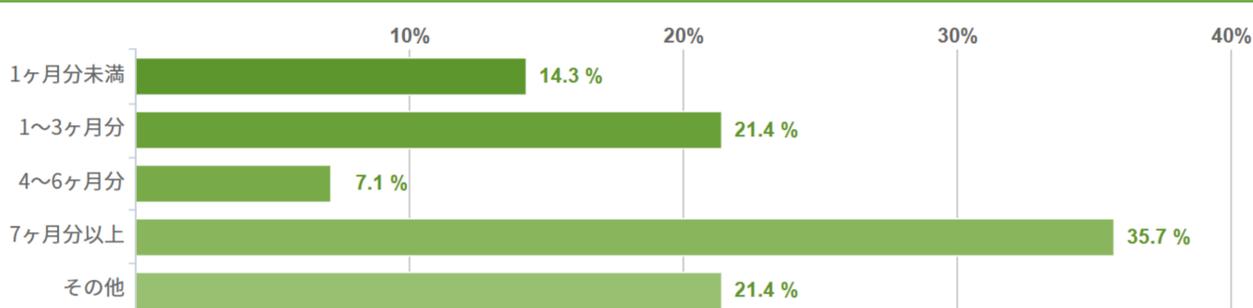
WEBサービス業



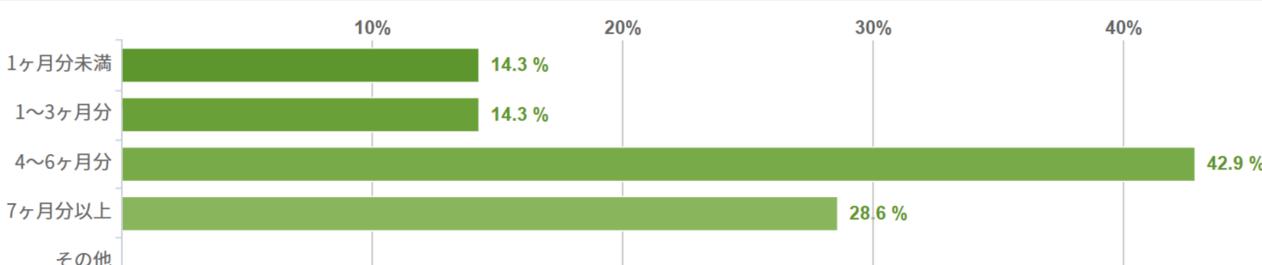
医療業・福祉業



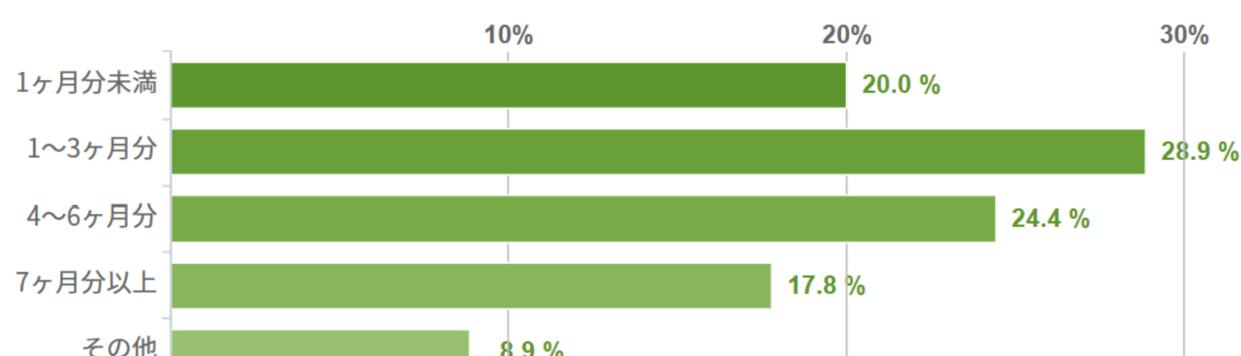
専門家(士業・FP・コンサルなど)



個人投資家



その他



貯蓄以外の備え

— 病気やストレスによる収入減少や労働負荷状況に備えるための貯蓄以外の方法として、何か行っているのものがあれば教えてください。なければ、業界全体や周りで利用者が多い方法を教えてください。

美容業

- NISAなどの投資や、民間企業などの保険業などの給与保証保険
- 病気やストレスをできるだけ抱えないように、日々のケア
- 人材派遣会社に登録している
- 病気や怪我等で働けなくなった時のための保険
- 収入保証などの民間保険 不労所得につながる全く業界の違うビジネス
- スタッフの増員を検討して、代わりに働いてもらう
- 自分自身の健康への投資が一番大切
- 株式投資やFXなどによる資産運用で貯蓄を貯めるなど副収入の確保
- 商工会の小規模事業者持続化補助金
- 株式などの投資や不動産投資などを実践している
- ストック型の収入をもつ
- 労災保険

飲食業

- 健康保険や所得保障保険
- 従業員のメンタルヘルス支援
- 保険で補えるようにはしている

小売業

- 不動産投資による賃貸収入
- ジムとかいって体を動かしてストレス発散して体にいい食事をする
- 株式投資
- 高配当米国株による毎月の配当金収入
- NISA制度を利用した配当を目的とした株式投資

建設業

- 仮想通貨
- 小規模企業共済からの積立分の借入
- 個人事業主の、労災保険
- 貸家や貸駐車場等による不動産賃貸収入
- 保険の加入や投資
- 積み立て式の生命保険
- 定期的な健康診断の受診やフィットネスへの取り組み
- 4月位から7月位まで仕事が薄くなるため民間工事したり業種関係なく手伝いに行く

運送業

- 株式投資の配当金
- 仮想通貨のレンディング報酬
- 医療保険と生命保険
- セーフティネット共済
- RL360と言う海外ファンドを毎月\$200の積み立てている
- 日本で限界になった時は、母国へ帰国できるように準備をしている
- 生命保険の休業補償保証

不動産業

- NISAとiDeCo
- 個人年金保険
- 株と投資信託

WEBサービス業

- 仮想通貨やiDeCoやNISA
- 日ごろからランニングやサイクリングのような運動する習慣をつけてストレスを解消している
- 中小企業共済へ加入し掛け金の納付をしておき、非常時へ備えている
- フリーランス専用の保険
- 小規模企業共済
- 複数の収入源を持つことで、リスクを分散
- 就労不能保険
- 病気やケガでの入院・手術費用をカバーできる保険
- 定期的に通院したり民間のマッサージを受けるなどして健康に気を付けている

医療業・福祉業

- 投資
- 緊急時に、変わりに業務を行ってくれる人を探して話を通しておく
- 所得補償制度の保険
- 週休3日、4日を実現することでメリハリの効いた生活をする事が出来る
- 生命保険の休業補償で1日1万支給で60日まで貰えるタイプに加入
- NISA、iDeCo、株、外貨預金などの資産運用

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 投資信託、単一株の運用、家賃収入を増やすために不動産を探している
- 小規模企業共済
- 株式、投資信託、不動産、為替、暗号通貨等に分散投資
- 生命保険の準備や、収入補償の保険の確保、共済の利用促進に努める
- 病気などで入院した場合などは医療費の他 収入をカバーする程度の保険に加入している
- 貯蓄以外の方法としては、食料の確保、生活物品の確保

個人投資家

- インデックスファンドと暗号資産による投資
- 日頃から体力を維持できるように筋トレや散歩をしてストレスに負けにくくなるよう心がけている
- 賠償責任制度

その他

- 毎日の運動や健康的な身体作りのための食事方など、ストレスを溜めない生活
- 投資運用による資産運用
- 就業不能保険
- 学資保険
- 退職金共済
- iDeCo
- NISA
- もし、収入が減少したら、副業を頑張る
- 生命保険等積立
- 株式投資、貯蓄型保険で資金を貯めておく
- フリーランス協会の団体保険
- 労働時間に縛られない収入源の確保
- ライフワークバランス、身体と心が資本だと考えているので、無理はしないようにしている

労働できない状況を補うために必要な対策

ー 病気やストレスによる収入減少や労働不可状況を補うため、
個人事業主にはどのような仕組み作りや対策が一番必要だと思いますか？

美容業

- そうならないための、職業に限らず、守ってもらえる制度
- 病気やストレスによる収入減少や労働不可状況を補うため減税
- 生活面で貯蓄はやはり必要なので個人事業主のための保険が必要
- お客様商売なのでその後いかに元に戻せるかの対策の方が大事
- 個人事業主のための低料金かつリターンが大きい保険
- 自分がいなくても現場が回るように、人材育成と、社内システムの構築
- 事前にしっかりと準備を怠らずやっけて行く取り組みが大切
- 生命保険や積立保険などで困った時の為の資金を確保しておく
- 周りの美容室仲間と仲良くして一時受け入れ先を確保する
- 貯蓄をできるだけして長期間休んでもまかなえるようにする必要がある
- 個人事業主向けの休業保証
- 国が一定期間収入を補助するようなサポート
- 体が資本なので日頃から体調を崩さないように意識することが大事
- 日頃からのケアと、定期的な健康診断をしっかりと受けること

飲食業

- 健康保険や所得補償保険の充実
- 労働負担を軽減するための従業員支援
- メンタルヘルス対策

小売業

- 業界全体で組合を作り、人員不足時には派遣を要請できたり、就労不能時には所得補償ができる保険
- 労働に頼らない収入源の確保や複数の収入の柱を構築することが必要
- 支出をなるべく抑えておくことや貯金しておくことが大事
- 収入保障保険や代行業務支援の仕組み
- 緊急時に活用できる短期資金貸付制度の整備
- 1番は労働環境の見直し
- ストレスが溜まりすぎる環境をまずは改善してから様子を見て行くのがいい
- 複数の収入源を持つ

建設業

- 計画的な休暇取得によるストレス解消
- 食事と運動による日常的な健康管理
- 保険が一番いい
- 売り上げを落とすことなく休日の確保
- 労災保険
- 医療保険
- 傷病補償や休業補償を備えた保険制度の充実
- それぞれの業界で信用できるコミュニティ(協会など)での貸付金制度
- 自身が働けなくても業務が継続できる体制を構築
- 個人事業主、この業界は問わず、緊急時に生きる希望が残る程度は国から支援があればいい
- 作業に簡潔化をして、オンラインでも一通りの仕事がこなせるようにしておくこと
- 就業不能保険
- 生活資金支援などのサポート

運送業

- 業務を一時的に引き継ぐ人材を確保するための「シェアリングプール」
- 地域や業界ごとに、登録した事業者同士が助け合える仕組み
- 給料保証等を補う保証
- 日々の体調管理の徹底
- 休業時の売上げ補償
- 無償で仕事の代行者の手配
- 貯蓄か、ストック型の収入
- 個人事業主をメインにした保険
- 自分は請負いで仕事をしてるので、元売りの労災のような制度があると良い
- 最低限の生活費が保証される保険に安い金額で加入できること

不動産業

- 柔軟性のある働き方
- 病気やストレスに対応するため普段から健康管理意識して、資産管理が大切

WEBサービス業

- 積立系の保険や貯蓄制度
- 家などでできる副収入とある程度の蓄えをしておけば精神的にも余裕ができる
- 共済や保険への加入か、自ら積立をしておくことや、銀行からの借入
- 働けない間、または、収入減少した場合に生活費を補助する政策
- 休業の間の保証が得られるような制度
- 業務を一部委託できる仕組み
- 生活ができる貯金の確保と仕事の制限をかけられるような環境を作っておくこと
- 自動収入（パッシブインカム）の仕組み作り
- 既存の制度を知らずに利用しない人が多いので、そういった制度をもっと周知してほしい
- 業務だけでなく収益が発生する仕組みを作ることが必要

医療業・福祉業

- 病気やストレス過度にならない為に日頃から健康に気をつけて休みを取る
- 個人事業主向けの救済や保証制度があれば加入しておくのがいい
- 小規模企業共済などの制度の増額もしくは、新制度を拡充すること
- 小地域で互助組合的な物があっても良い
- 風邪やインフルエンザ等防げるものをきちんと防ぐ対策
- 社会保障の一環として、会社員で受けれるような制度に加入できること
- 病休の保険などがあればそれに加盟する

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 就業不能に対する保険や定期的な蓄え
- 足りない際の公的な補助があれば良い
- 資産運用の情報提供をして、お金の働いてもらう仕組み
- 収入補償保険や医療保険等の備えをしておく
- 収入先がひとつに依存しないよう分散する
- 一番良いのは同業が集まって共同事務所にすること
- 民間保険制度の活用（損金算入）
- 個人事業主専用の共済的なもの
- 妻帯者、独身関係なく最低限の生活ができるための会社からの借入制度等
- 社会保険のような公的制度での支援
- 貯蓄や継続的にお金が入ってくる仕組み

個人投資家

- そもそも精神的に負荷の高い仕事をやらないこと
- 仕事選びから見直す
- 日頃の貯蓄及び安定的に収入が入る不動産投資
- 同業者や付き合いのある業者さんと協力し合える関係
- やはり不労収入の道を作っておくことが重要

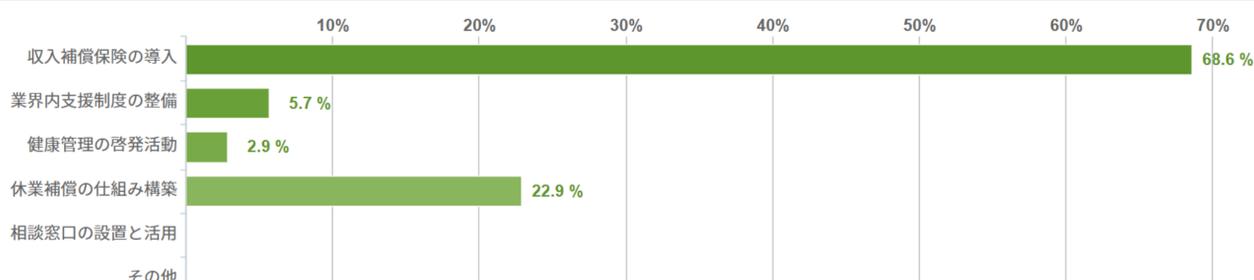
その他

- 社員の福利厚生並みの手厚い休業手当やフリーランスとしての保険
- 対策はやはり健康状態をきちんと保つための、自己管理
- 国の対策や使える制度
- 傷病手当の拡充
- 今の仕事だけに頼りきらずに、投資や別の仕事をしていくなど、収入源を増やしていくことが重要
- 安心して休めるサポートやアスリートなら来シーズンの保証制度
- 収入を満額補償してくれる、自分の代わりに働ける人材の確保をしてくれるような対策
- 何かあった時に生活を継続していけるような蓄えや資金管理
- 病気の予防や日々のストレス解消の機会を設けるべき
- 健康保険の傷病手当に該当する仕組み
- 国がもっと事業者向けに保証や補助金制度などの仕組みをつくる必要がある
- 傷病手当金の導入、住居確保給付金の拡充などの公的支援制度の拡充が一番必要
- 個人事業主の共済組合など助け合えるプラットフォーム
- 定期的な収入源の確保や不労所得を活用する
- 自己管理、ストレスを溜めない事
- 同業者や信頼できるパートナーと協力関係を築き、必要な際に助け合う仕組みを確保する
- 休業保障や国民健康保険料の控除、又、他の税金支払いに関する控除策が必要
- 十分な貯蓄と不労所得を作り出すノウハウ

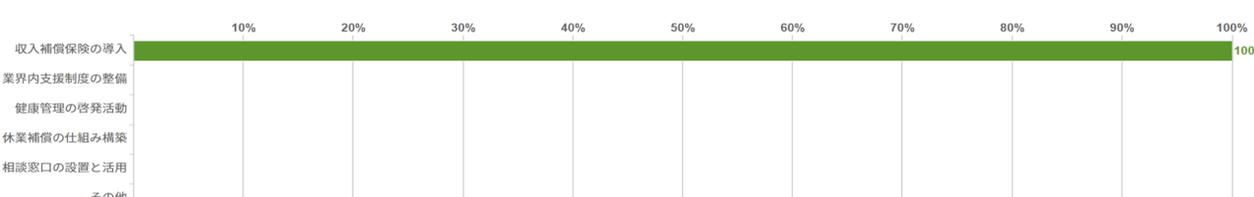
収入減少のリスクを軽減するための取り組み

— 病気やストレスによる収入減少のリスクを軽減するため、業界内で最も必要な取り組みは何だと思いますか？

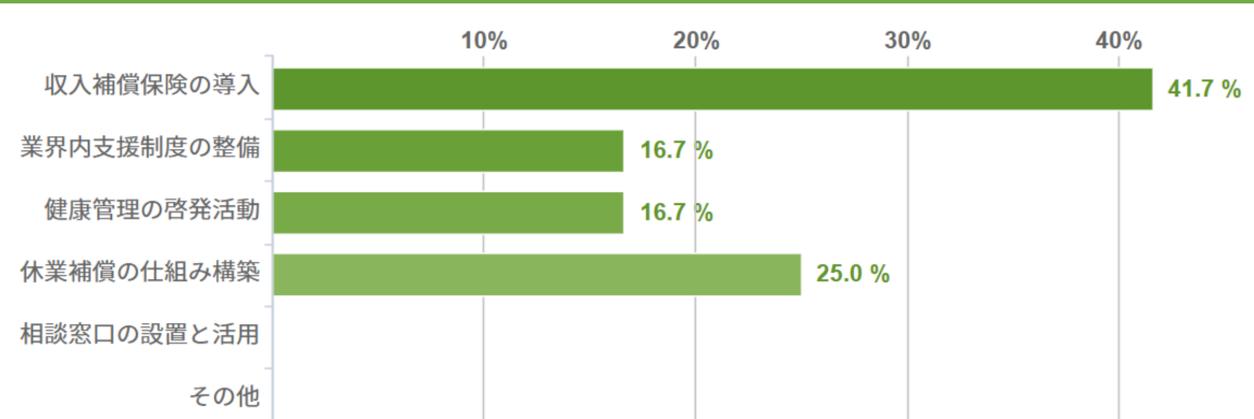
美容業



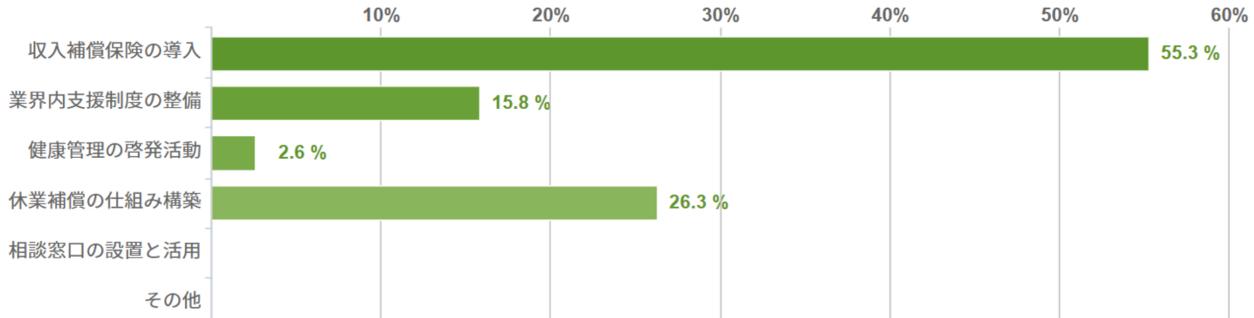
飲食業



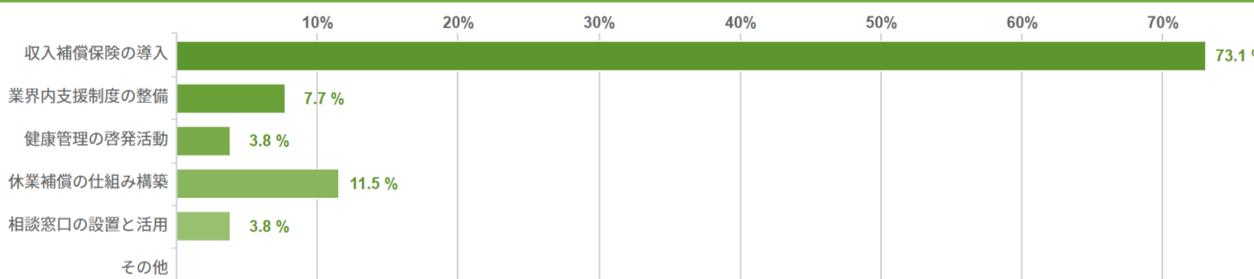
小売業



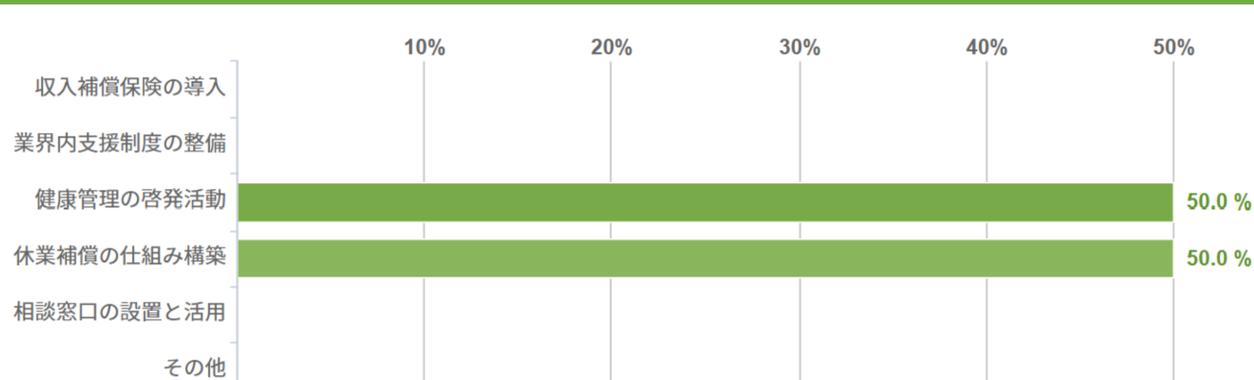
建設業



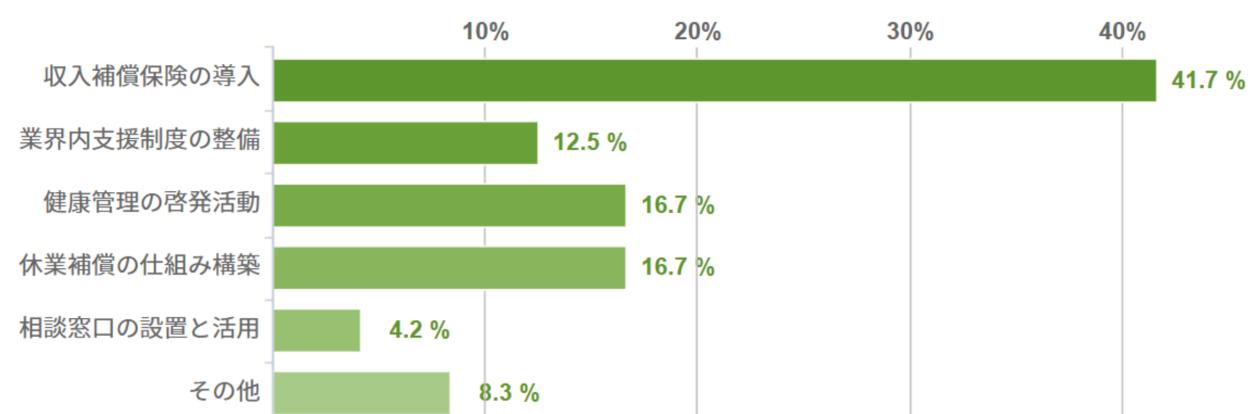
運送業



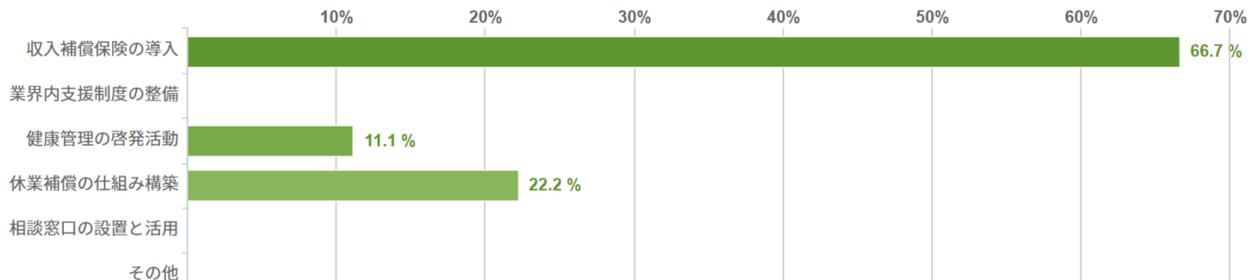
不動産業



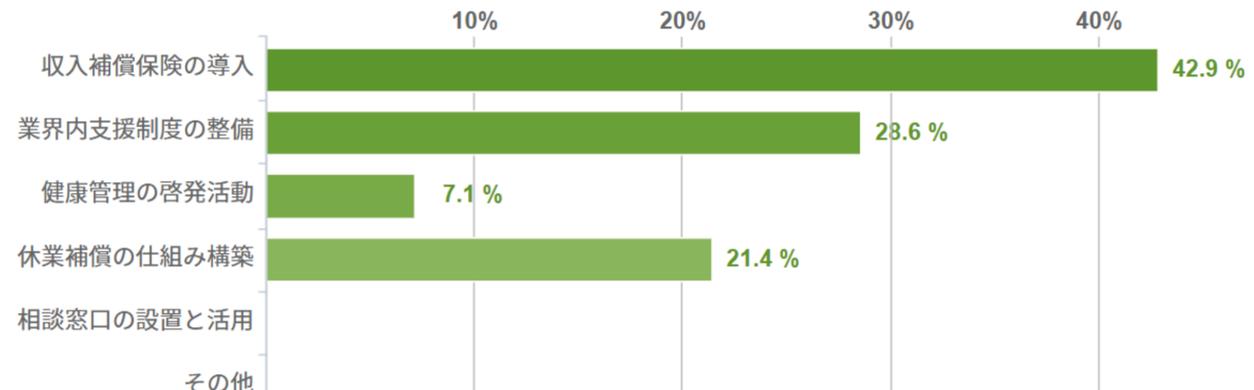
WEBサービス業



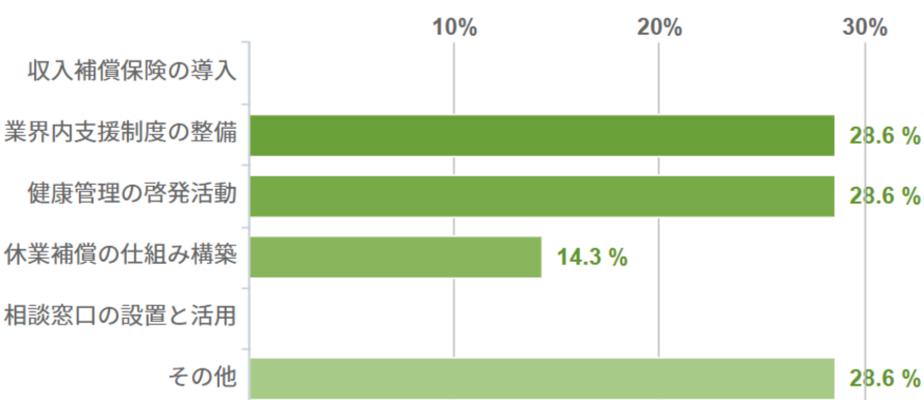
医療業・福祉業



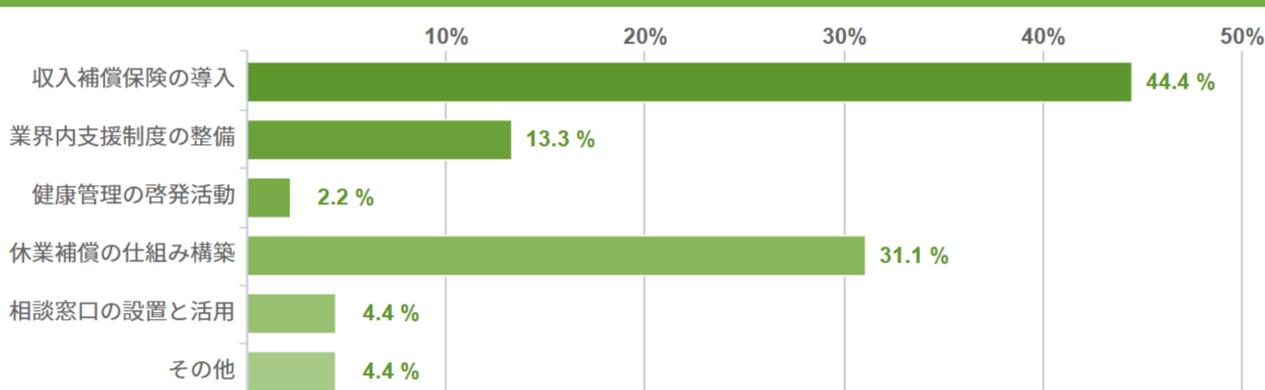
専門家(士業・FP・コンサルなど)



個人投資家



その他

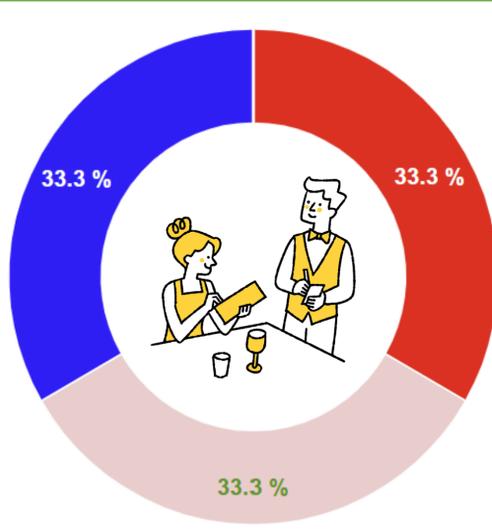
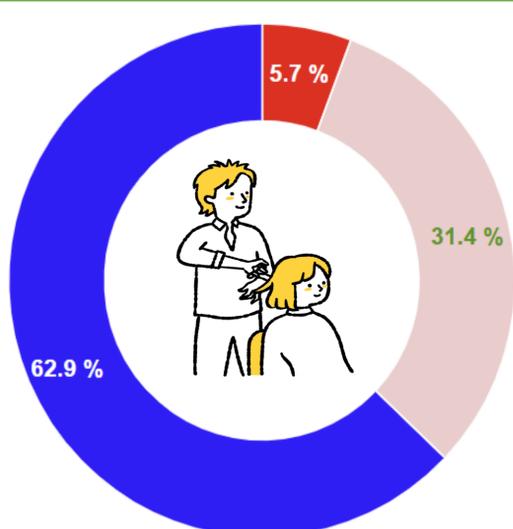


一時的に休む場合のカバーの仕組み

— 風邪やインフルエンザなどで一時的に仕事を休む場合、業務をカバーできる仕組みが整っていますか？

▼ 美容業

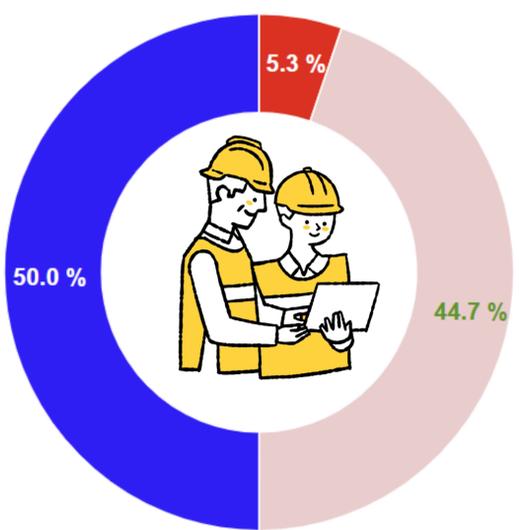
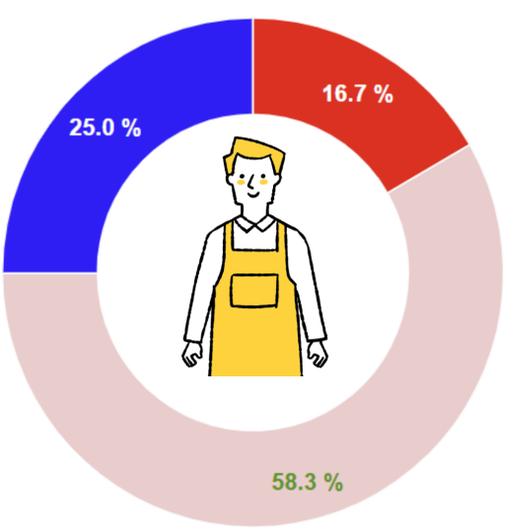
▼ 飲食業



■ はい、十分に整っている ■ 部分的に整っている ■ 全く整っていない

▼ 小売業

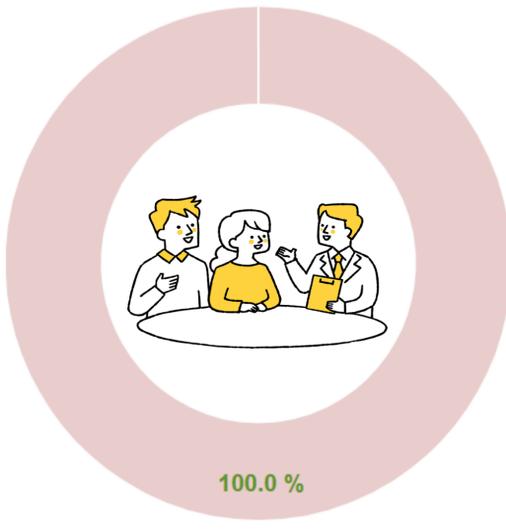
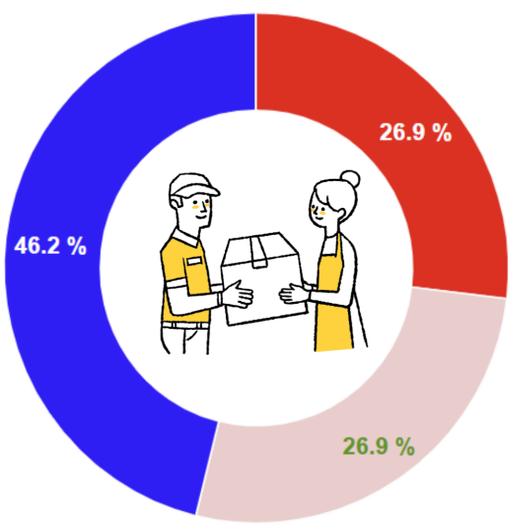
▼ 建設業



■ はい、十分に整っている ■ 部分的に整っている ■ 全く整っていない

▼ 運送業

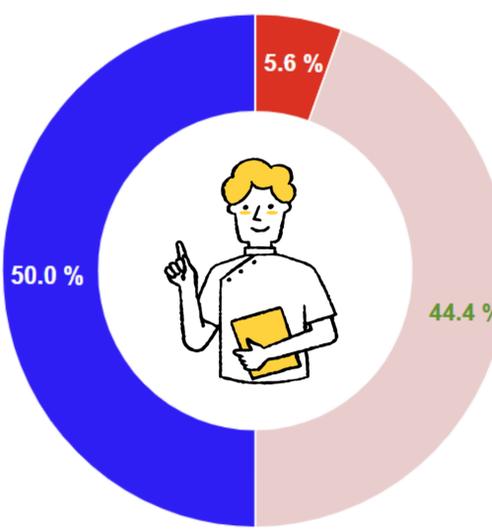
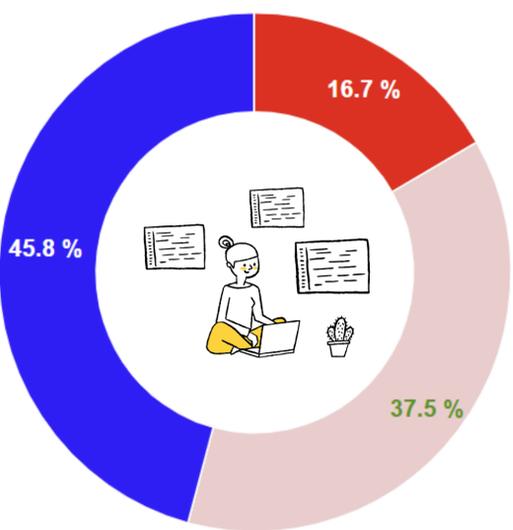
▼ 不動産業



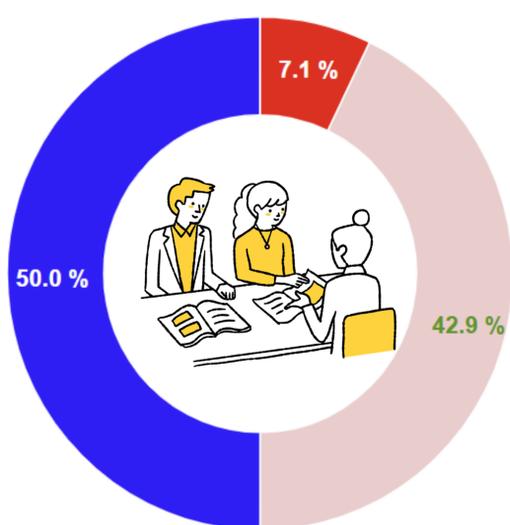
■ はい、十分に整っている ■ 部分的に整っている ■ 全く整っていない

▼ WEBサービス業

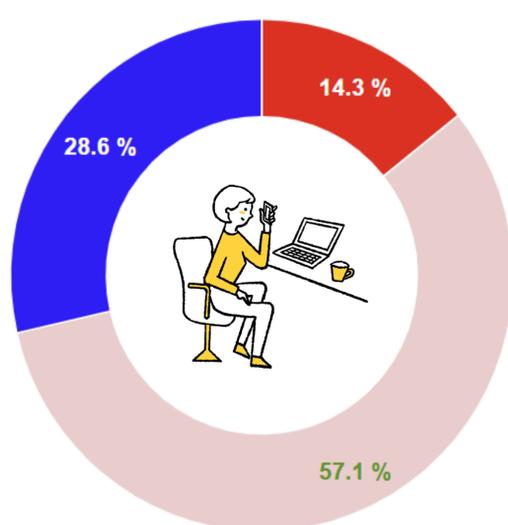
▼ 医療業・福祉業



■ はい、十分に整っている ■ 部分的に整っている ■ 全く整っていない

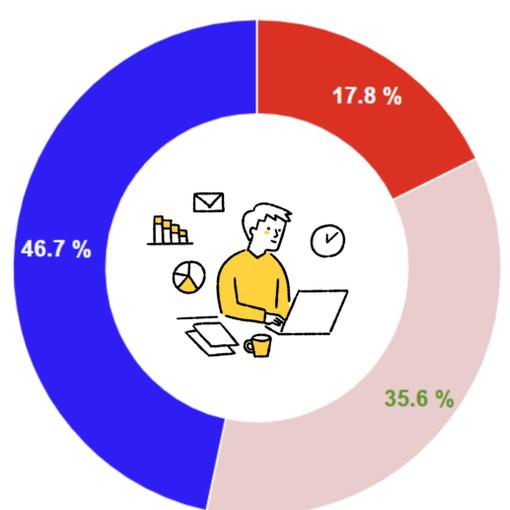


■ はい、十分に整っている ■ 部分的に整っている ■ 全く整っていない



■ はい、十分に整っている ■ 部分的に整っている ■ 全く整っていない

▼ その他



■ はい、十分に整っている ■ 部分的に整っている ■ 全く整っていない

一時的に休む場合の乗り切り方

- 全く整っていない方は、どうして乗り切ろうとしているのかを教えてください。

美容業

- スタッフにお願いするか、お客様に直接ご連絡して移動してもらう
- 急なことは、とにかく、スタッフが対応して、予約の変更などをお客様にお願いする
- 予約をいただいたお客様には休暇明けの定休日を利用して施術できるように週休2日制をしている
- 1人で仕事をしているので耐えて乗り切るしか方法がない
- 1人営業で施術をする仕事をしているので、別の収入源や民間保険を利用する
- お客様に事情を説明し、予約日時を変更していただけないかお願いします
- フリーの美容師さんに来てもらうことで店は閉めなくてよい

飲食業

- 自分で貯蓄なり投資なりで資金を増やしていくしかない
- 仕事をカバーしてもらえない人材もないので全く収入が止まるので貯蓄しかない
- 夫婦で同じ仕事を出来るようにしている

小売業

- 一人で仕事をしているので右手として働いてくれる人がいないため、辛くても仕事している
- 最低限のしなければならぬ仕事だけ、無理をしてみます
- 注文、レジ締め、出来るスタッフがいたら大丈夫
- ある程度、販売を委託しているため販売委託先販が可能
- 一定期間であればわりに対応できる人材を確保している
- 私がいなくても店が回る仕組みを作っている
- 業務内容を外注化しており、自分自身が動けなくなったときに備えている

建設業

- 業務分担、情報共有をしている
- 電話さえつながれば何とか出来る様にしている
- 同じ系列の同業者に頼む事ができるようにしている
- 協力して下さる方が何人かいるのでその人にお願いするしかない
- 引継ぎを行う同業者や取引先からのサポートを受ける
- 自分で施工する仕事なので自分の体調を早く治す為に寝る
- 建設業は体が資本なので、とにかく日々の健康管理を徹底している
- 体はきついが無理してでも現場に出るしかない
- 現場仕事に関しては、仲間達が居るので現場が止まる事はないです
- オンラインでやったり、仲間に応援を頼むことができる

運送業

- 業務を一時的に引き継ぐ人材を確保するための「シェアリングプール」
- 地域や業界ごとに、登録した事業者同士が助け合える仕組み
- ドライバーの横の繋がりが有るのでカバーしてもらう
- 病院に行かず、気合いで乗り切るしかない
- 引継ぎ書を作成しておく
- 代わりに出てきてくれそうな人を用意しておく

不動産業

- 固定給と歩合制の複数の収入源がある
- 社員として働いている家族に変わってもらい、必要なら電話やラインで対応する

WEBサービス業

- 完治後、労働時間を増やして対応することが多い
- 単純に早く直して早く対応する
- 在宅ワークが可能なので、体調面を考慮して調整しつつ対応が可能
- チームでやっている仕事に関しては、メンバー内でやり繰りできる
- 日々の作業状況を共有しており、成果物も更新しているので、基本的には問題ない
- チームで動いているため、他の人をお願いをする
- お客様と協力してサポートできる体制を普段から構築運営している
- お休みが取りやすいように、スケジュール管理は自身で行っている
- 普段から休まなければならなくなった際に備えて仕事をやり溜めておく

医療業・福祉業

- 1人でやっている所以对策の仕様がでない
- 早めには回復して乗り切るしかない
- 他にも勤めてる方がいるので交代していただく
- 代わりに業務を行ってくれる人に話を通して
- 体調が回復次第、営業日を変更し売り上げを立てる
- 余裕のある人員配置を日頃から心がけるようにする
- ある程度人員を増やして余力を持たせること
- これまでも何度か味わったが、体調が回復をするまで身体を休める
- アルバイトのスタッフや、自分の妻に仕事を代わってもらう
- いつもは3人のチームで動きますが、1~2日なら2人でなんとかしのぎます
- 他の人員により、職場で交代要員として穴埋めするしかない

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 個人的に保険に加入し保障をもっているのとまずはこらえられる
- 一人ではなく、他のスタッフと一緒にチームで動くことで何かあった時仕事を任せられる
- チーム単位で稼働するため、協働者に一時的に業務をカバーしていただく
- リモートでの仕事中心なので自宅に引きこもってなんとかする
- 二人一組で動いているので、どちらかが休んだ際もフォローしあえる
- もしものための資金の運用も兼ねた保証に加入する
- そもそも体調不良を起こさない方法を考える

個人投資家

- 自分が何もしなくても投資による収益が発生している
- 体力の回復に全力を注ぐしか方法はない
- スタッフに自分の代わりに動いてもらえるような仕組み作り

その他

- 個人での翻訳作業なので、できなければ外注元の断りを入れるしかない
- 休んだ分元気になった時に仕事時間を増やす
- 万が一体調が悪くなった場合はお互いに助け合うような態勢をつくっておく
- お客様に事情を説明してスケジュールを延期していただく他ありません
- 担当者に協力をしてもらい、仕事のカバーをしてもらう
- IT業界ではテレワークが浸透しているので、インフルエンザなどでは在宅勤務で対応している
- 短期間であれば、代講してくれる先生を確保している
- 今の職場では自分や他の人が休んでも業務をカバーできる体制になっている
- 私だけしかできないと言う仕事はほとんどない
- 代わりに作業ができる人間の育成を日々意識して行う
- 個人のお客様相手なので、事情を話し日程を変更してもらうしかない
- 普段の勤務時間を確保を心がけて、緊急時に備えている
- 健康管理の徹底と予防接種などの予防につとめている
- 一時的であれば、アパート管理を妻に変わって貰う
- 別の代理の人間が居るので自分が居なくても組織は回る



労働不可状況を防ぐために取り組む課題

ー 病気やストレスによる労働不可状況を防ぐために、業界全体で優先的に取り組むべき課題は何だと思いますか？

美容業

- ワークライフバランスの徹底
- 定時に終わるような現場環境の改善
- 健康維持
- ハードワークは避けて、余裕ある生活を心がける。しっかり睡眠をとる
- 健康管理を前提にストレスのない環境づくり
- 人材の確保と美容師という地位の向上
- 気軽に相談出来る場所があればいい
- 売上補填や人材派遣などのサポート体制の確立
- 定期的な健康診断やメンタルケアなど、心身共にケアしていくための仕組みの構築
- 休日、休憩時間を作り、リフレッシュできる時間を作るのが大事
- 時短での労働
- ストレスがかからないようにする取り組み
- 健康診断にしっかりと行くことや、日頃から休みを取り無理をさせないこと

飲食業

- 業界全体で取り組むべき課題は、労働環境の改善とメンタルヘルスケアの強化
- 休暇制度の整備
- 毎日の身体の運動も取り入れて自己管理
- 休業補償保険料を安価にする事

小売業

- 組合があれば良い
- 定期的な検診などをより積極的に受けられるような環境作り
- どうしてもスタッフが居ない時は店を一時的に閉めてもいいとする
- 重労働を軽減するためにロボットの導入や24時間営業をやめること
- 国による個人事業主への傷病手当金や休業補償制度の確立
- 業界全体で取り組むべき課題は、働き方の見直し
- 過労を防ぐための業務効率化
- メンタルヘルスサポート体制の構築
- 万が一のときのために手当や収入補助が出る保険や仕組みをつくる
- 個人事業主も含めたより詳しい健康診断

建設業

- 健康管理出来る様なシステム作り
- ストレスチェック等の実施環境整備
- 有給を上手に使いながら、仕事のめりはりをつける事
- 報酬を減らさずに休日の安定した確保とメンタルケアが必要不可欠
- 長期間の残業をしなくてもいいように円滑な作業工程を進める
- 協会内での支援制度の整備
- 休業補償制度の仕組みの構築
- 収入補償保険の導入
- 定期的な健康診断を必須として、長期に渡って健康を維持する風土作り
- 働きやすい環境
- 業界全体で労働時間の適正化を図り、過重労働を防止することが重要
- 業務の簡潔化をしたり、時間などに余裕を持つこと
- 社内で、長期休暇をとる人に復帰した時の対応が優しくない事をなくす
- 長期間の休業などをした場合の生活資金支援などがあれば安心して働く事が出来る
- 人材が少なく代わりが居ないので 工期を予め伸ばしたりして休めやすい雰囲気作り

運送業

- 業務を一時的に引き継ぐ人材を確保するための「シェアリングプール」
- 地域や業界ごとに、登録した事業者同士が助け合える仕組み
- 労働時間の短縮と労働強度の軽減
- サービス業務の縮減
- つねに健康に気を配る
- ストレスで労働不可状況になるような環境を作らないようにする
- 慢性的な長時間労働の改善を一番優先的に取り組まなければならない
- 収入補償や保険の制度を作り働きやすい環境を作る
- 過酷な労働状況を改善してほしい
- 年間2回ぐらいの健康診断やメンタルクリニックの様なものがあれば良い
- 収入の支援制度を充実させて欲しい

不動産業

- 休日の補償
- リフレッシュする時間がある事でモチベーションアップにもつながり生産性が上がる
- 健康管理の啓蒙活動と定期的なカウンセリング

WEBサービス業

- 全体的な報酬相場の底上げ
- 健康診断などの受診を必須にする
- 通院の補助や必須化、受けたら補助金
- 病気に対しては保険、ストレスに対しては抱え込まないような仕組みづくり
- 急な収入減の際に補償される制度
- タスクを詰め過ぎないこと
- ストレスのケアを日頃から行うこと
- 心身の管理や高負荷稼働とならないように業務配分を行うようにする
- 健康意識の向上
- メンタルヘルスマネジメント
- 過労による健康被害を防ぐため長時間労働是正

医療業・福祉業

- レセプトなどの事務仕事の簡易化
- 仕事時間の短縮化
- 長時間労働の禁止
- 万が一の怪我や病気に備えた保証制度
- 収入保障保険の充実
- レベルは保たれたまま、薬剤師の人数を増やすような試みをする事
- 機械の導入によって人力の負担を減らして怪我や病気を減らすこと
- 長時間労働をなくし、健康状態が続きやすくしておいて、精神的に病む状況を極力なくす
- カスタマーハラスメント、いわゆる顧客対応に関する勉強
- 健康診断を定期的に受け、病気の早期発見、早期治療につなぐこと
- 労働環境の改善には人員配置の見直し

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 数ヶ月は耐えられる資金余力作り
- リフレッシュ休暇の導入
- 資産運用の仕組み作り
- 懇親会の積極的な開催
- 業務効率化の推進
- AIの活用による人手に頼る業務の削減
- リモートワークの推進
- 発病する前の段階でのケアが大事
- 会社でも社会保証制度の完備を徹底
- 生活資金の工面に関する支援制度、公的制度の導入
- 契約で合意した内容から逸脱しないような取引を遵守することや依存しない仕組みをつくること

個人投資家

- 投資以外の収益を得られるようにすること
- 精神的負荷のかからない仕事選びをすること
- 金融市場の活性化がいちばん重要
- 自社スタッフをどんどん訓練してあらたな雇用形態を作っていくこと
- 風邪をひかない、感染に気をつける
- 物理的な労働環境の改善

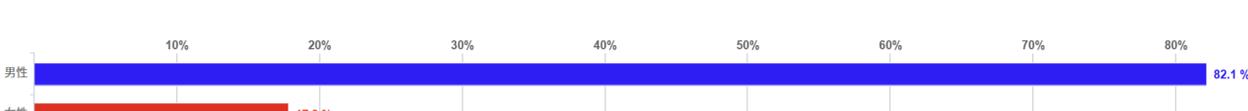


その他

- 収入保障のようなもので、安心して休めることができるシステム
- 勤務時間の長さや、労働負荷の減少
- 就業不能保険を導入して、短期はなくとも長期の収入を補償してほしい
- 病期になるまで働かない
- ストレスを溜め込まない仕事の仕方を工夫する
- 生活費サポート積立基金の設立
- 病気やストレスでもこなせるような仕事の発掘と紹介
- 高齢者が多い業界なので、体のメンテナンスが重要
- モラハラ・パワハラ・セクハラの完全排除
- 労働条件、就業規則の改良と徹底
- 個人に合わせた育成方法やマインドを整えることによりストレス軽減に繋がる
- ライフワークバランスの確立や日々のストレス解消活動といった取り組み
- 業界全体の価値をあげ収入を増やす事
- 基本的にはデスクワークなので、定期的な運動の場を設けることが大事
- 怪我をしない様な安全対策をお互いに共有出来る様なシステムを作る事
- 所得や収入を補償する制度や仕組みの構築
- 近隣のスクール同士や、組合のような制度で従業員の急な労働不可状況時に相互フォロー制度の構築

本調査の回答者属性

▼ 性別



▼ 年齢

